



## IPSIO SP C241sF / IPSIO SP C230sFL

## クイックガイド

各部の名称

1

コピーのかんたんな使いかた

2

スキャナーのかんたんな使いかた

3

ファクスのかんたんな使いかた

4

用紙をセットするとき

5

困ったときには

6

紙づまりを取り除く

7

# 目次

● コピーで使えるこんな機能	P1
● スキャナーで使えるこんな機能	P3
● ファクスで使えるこんな機能	P4
<b>1 各部の名称</b>	
● 外観	P7
● 内部	P8
● 操作部	P9
<b>2 コピーのかんたんな使いかた</b>	
● 初期画面と基本的な使いかた	P11
● 便利なコピーのしかた	P13
<b>3 スキャナーのかんたんな使いかた</b>	
● 初期画面と基本的な使いかた	P16
● 読み取り方法を設定する	P21
<b>4 ファクスのかんたんな使いかた</b>	
● 初期画面と基本的なファクスの送りかた	P22
● ワンタッチダイヤルを登録する	P25
● 読み取り方法を設定する	P27
<b>5 用紙をセットするとき</b>	
● 使用できる用紙の種類とサイズ	P28
● 給紙トレイに用紙をセットする	P29
● 手差しトレイに用紙をセットする	P32
● 普通紙以外の用紙について	P34
<b>6 困ったときには</b>	
● 操作部にメッセージが表示されたとき	P35
● きれいに印刷や読み取りができない	P40
● ファクスの送受信がうまくいかない	P41
<b>7 紙づまりを取り除く</b>	
● 紙づまりの位置	P42
● 定着ユニットから紙づまりを取り除く	P43
● トレイから紙づまりを取り除く	P45
● 搬送ユニットから紙づまりを取り除く	P46
● ADF から紙づまりを取り除く	P47
● 付録 : 消耗品について	P50
● 付録 : どうしても解決しないとき	P52

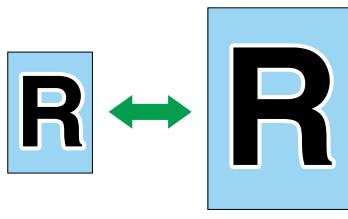
# コピーで使えるこんな機能

快適！

## 拡大・縮小

本機では、異なる定形サイズの用紙に拡大・縮小しやすいように、原稿の拡大・縮小率があらかじめ設定されています。また手動で倍率を指定することもできます。

設定方法については、P.13「拡大・縮小してコピーする」を参照してください。



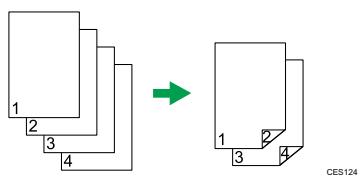
エコロジー

## 両面・集約

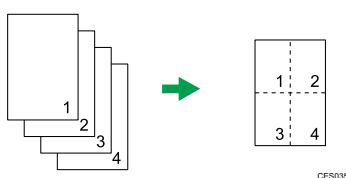
「両面」や「集約」を使うとコピーする用紙が節約できます。「両面」では2枚の原稿を用紙の両面にコピーします。「集約」では、複数の原稿を1枚にまとめてコピーできます。そのため、書類を保管するスペースが減らせます。

設定方法については、P.13「両面コピーをする」、P.14「複数のページを1枚の用紙に集約してコピーする」を参照してください。

### ◆両面コピー



### ◆集約コピー



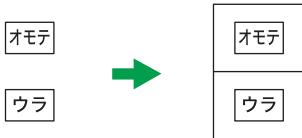
# コピーで使えるこんな機能

快適！

## ID カードコピー

用紙の片面に、ID カードなど小さな文書の表、裏の両面をコピーできます。

詳しくは、『操作ガイド<コピー / プリンター / スキャナー機能編>』「用紙の片面に ID カードの両面をコピーする」を参照してください。



CHP020

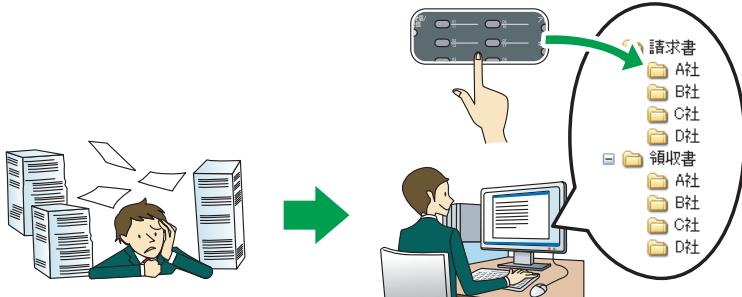
# スキャナーで使えるこんな機能

快適！

## 読み取るだけで、整理が完了！

「フォルダー送信」は、本機で読み取った原稿をデータ化してパソコンのフォルダーに保存できる便利な機能です。読み取るだけで書類の整理が完了し、書類をファイリングする手間もかかりません！

詳しくは、『フォルダー送信設定ガイド』を参照してください。



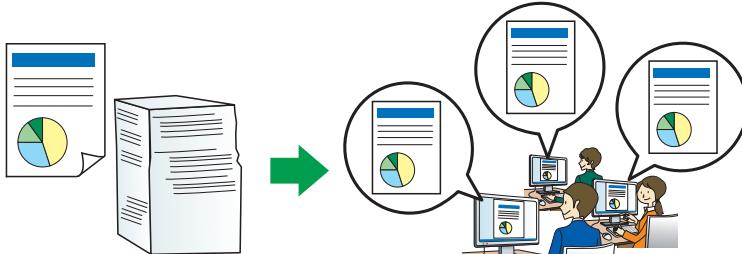
書類を紙で保管していると整理が大変、欲しい書類を探すのにも時間がかかります…

IPSiO から送りたいフォルダーを指定するだけのカンタン操作で、会社別 / 顧客別 / 日付別など、データを管理できます。

エコロジー

## 紙のコストを大幅ダウン！

会議の参加者に配る紙の資料をフォルダー送信機能でそれぞれのパソコンに送信！紙のコストが削減でき、資料を配布する手間もかかりません！



会議で配る紙の資料は、ページ数や配布する人数が多いととても大変…

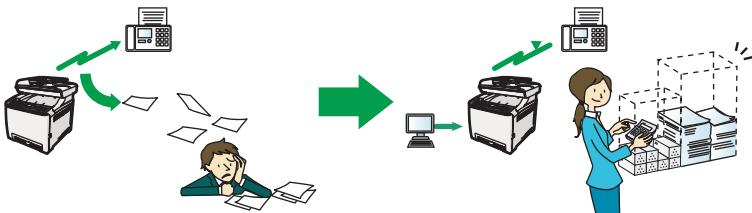
紙の資料を電子データにすれば、会議へ参加するメンバーのパソコンへカンタンに送信できます。

# ファクスで使えるこんな機能



## データのまま送信してペーパーレス！

PC ファクスドライバーを使えば、パソコンで作った原稿がダイレクトに送信できるので、原稿を紙に印刷しないで即送信！ 詳しくは、『操作ガイド＜ファクス機能編＞』④「4. パソコンからファクス機能を活用する(PC ファクス)」を参照してください。



送信済み原稿を送信後に捨てるだけなら紙がもったいない…

原稿を印刷せずにパソコンから送信できるので紙のコストがかかりません。

快適！

## 送信方法を使い分けて効率 UP！

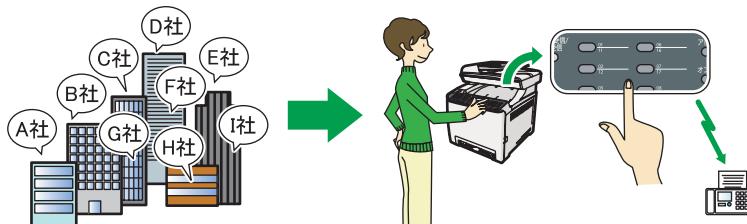
急いで原稿をデスクに持ち帰りたいときは「メモリー送信」、確実に相手を確認しながら送信したいときは「直接送信」と、TPO に合わせて送信方法を使い分ければ仕事の効率 UP が図れます。 詳しくは、『操作ガイド＜ファクス機能編＞』④「送信モードを選択する」を参照してください。

快適！

## ワンタッチでらくらく送信！

あて先を登録すればワンタッチキーを押すだけで簡単に相手先指定！

詳しくは、『操作ガイド＜ファックス機能編＞』  「ファックスのあて先を登録する」を参照してください。



たくさんの取引先のファックス番号を取り扱うのは大変…

最大 220 件 (ワンタッチダイヤル 20 件および短縮ダイヤル 200 件) のあて先をアドレス帳に登録でき、簡単に相手先の指定ができます。

# ファクスで使えるこんな機能(IPSIO SP C241SF)

快適!

## 受信文書を転送してどこでも確認!

受信文書をメールやフォルダーに転送すれば、いつでもどこでもファクスを受け取れ、面倒なファイリングも不要。詳しくは、『操作ガイド<ファクス機能編>』⑥「受信したファクスを転送する」を参照してください。



外出先ではファクスが受け取れないし、紙でもらった文書を持ち歩くのは大変…

メールやフォルダーに転送すればパソコンで受信でき、外出中でも内容が確認できます。

## 外観

1

**原稿ガラス**

カバーを開けて、原稿を1枚ずつセットします。

**自動原稿送り装置 (ADF) カバー**

ADFに原稿がつまつたときを開けます。

**ADF 給紙トレイ**

原稿をセットします。原稿は自動的に給紙されます。

最大35枚セットできます。

**ADF 排紙トレイ**

ADFにセットした原稿が排紙されます。

**上カバー / 排紙トレイ**

トナーカートリッジを交換するときに開けます。

印刷済みの用紙が排紙されます。

最大150枚排紙できます。

**前カバー**

廃トナーボトルの交換や、紙づまりの対処のときに開けます。

**トレイ1(標準) / 手差しトレイ**

トレイ1には、最大250枚セットできます。

手差しトレイは、トレイ1の前面にあります。用紙を1枚ずつセットします。

**500枚増設トレイ(トレイ2) : オプション**

最大500枚セットできます。

**操作部**

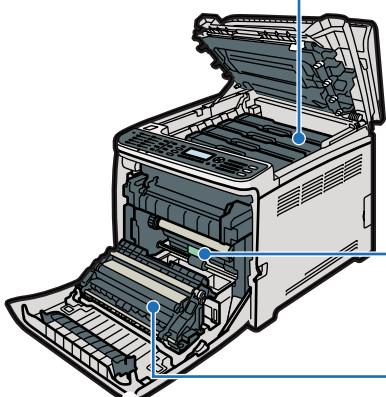
P.9～10を参照してください。

**USBメモリー / PictBridge用のUSBポート**

スキャナーのUSBメモリー送信機能を使うときはUSBメモリーを差し込みます。

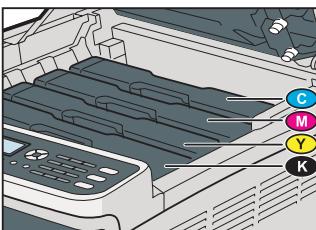
PictBridge機能で印刷するときはUSBケーブルでデジタルカメラを接続します。

1



### トナーカートリッジ

奥から、シアン (C)、マゼンタ (M)、イエロー (Y)、ブラック (K) の順にトナーカートリッジをセットします。

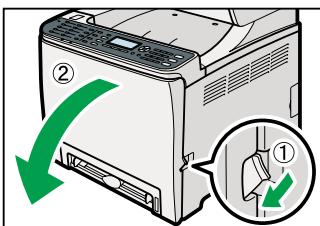


### 廃トナーボトル

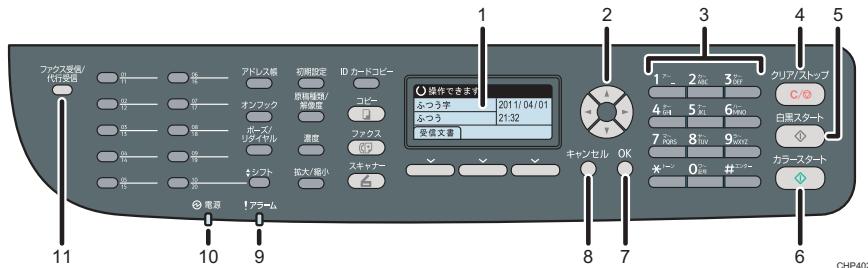
印刷中に出る余分なトナーを回収します。

### 搬送ユニット

廃トナーボトルを交換するときに取り外します。



## 操作部



1

## 1 画面

本機の状態やメッセージが表示されます。

## 2 スクロールキー

カーソルを上下左右に移動させたり、設定値を増減させるときに使います。本機が待機状態のときに [◀] [▶] を押すと、選択中の機能(コピー、スキャナー、ファックス)に関する設定を変更するメニューを表示します。

## 3 テンキー

ファックス番号や印刷部数などを指定するときに数字を入力したり、名前を指定するときに文字を入力したりします。

## 4 [クリア/ストップ] キー

- ・ジョブの処理中: ジョブをキャンセルします。
- ・設定中: 設定をキャンセルして待機状態に戻ります。
- ・待機中: 濃度や解像度など、一時的な設定をキャンセルします。

## 5 [白黒スタート] キー

白黒のコピーやスキャンを開始したり、ファックスの送信を開始します。

## 6 [カラースタート] キー

カラーのコピーやスキャンを開始します。(ファックス送信をする場合は、白黒スタートキーを使います。)

## 7 [OK] キー

設定や設定値を確定させるとき、または下位の階層に移動するときに押します。

## 8 [キャンセル] キー

設定を有効にせずに上位の階層に戻るとき、メニューから通常の表示に戻るときに押します。

## 9 アラームランプ

消耗品の交換など、本機の保守が必要なときに、黄色で点滅します。本機にエラーが発生したときは赤色で点灯します。エラーが発生したときは、画面に表示されたメッセージを確認し、P.35「操作部にメッセージが表示されたとき」を参照して対処してください。

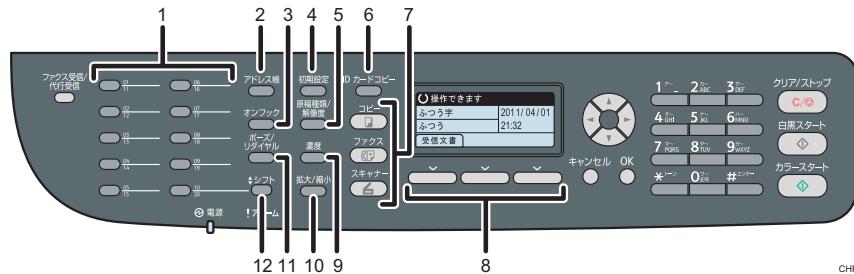
## 10 電源ランプ

本機の電源が入っているときに点灯します。電源が入っていないときは消灯します。

## 11 ファックス受信 / 代行受信ランプ

受信したファックスがメモリーに保存されているときに点灯します。用紙切れや紙づまりなどでファックスを印刷できないときは点滅します。

## 操作部



CHP403

1

## 1 ワンタッチキー

アドレス帳に登録されたワンタッチダイヤルのあて先を選択します。

## 2 【アドレス帳】キー

ファックスやスキャナーしたファイルを送信するときに、アドレス帳からあて先を指定します。

## 3 【オンフック】キー

ファックスを送信する際に、オンフックダイヤル機能を使ってあて先の通信状態を確認します。

## 4 【初期設定】キー

本機の初期設定を変更するメニューを表示します。

## 5 【原稿種類 / 解像度】キー

コピーで原稿の種類を設定したり、スキャナー / ファックスで解像度を設定したりします。

## 6 【IDカードコピー】キー

本機がコピーモードのとき、コピーの方法を一時的にIDカードコピーに切り替えます。

## 7 【スキャナー】 / 【ファックス】 / 【コピー】キー

本機のモードをそれぞれの機能に切り替えます。

## 8 選択キー

画面下部に表示された項目を選ぶときに押します。

## 9 【濃度】キー

コピー / スキャナー / ファックスで、濃度を設定します。

## 10 【拡大 / 縮小】キー

コピーで拡大 / 縮小を設定したり、スキャナーで読み取りサイズを設定します。

## 11 【ポーズ / リダイヤル】キー

- ・ポーズ：ファックス番号にポーズを挿入します。
- ・リダイヤル：前回使用したスキャナー / ファックスのあて先を呼び出します。

## 12 【シフト】キー

ワンタッチキーを使うときに、01～10番と11～20番を切り替えます。

# 初期画面と基本的な使いかた

この画面は、本機がコピーモードのときの初期画面です。



1. 本機の状態やメッセージを表示します。
2. コピーの設定を表示します。
3. 選択キーの項目を表示します。  
画面下部に選択項目が表示されたときは、対応する選択キーを押して機能を使用します。
4. コピーの部数を表示します。

★ 重要

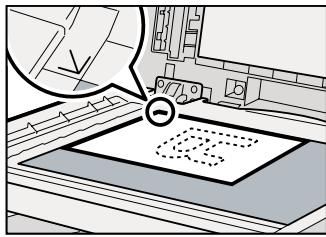
- ADF と原稿ガラスの両方に原稿がセットされているときは、ADF の原稿が優先されます。
- 印刷品質の低下や紙づまりを防ぐために、ホッチキスの針・クリップ・付せんがついた原稿、貼り合わせた原稿、修正液やインクが完全に乾いていない原稿は使用しないでください。
- ADF で原稿の両面を自動的に読み取ることはできません。上にした面だけが読み取られます。

## 1 [コピー] キーを押します。

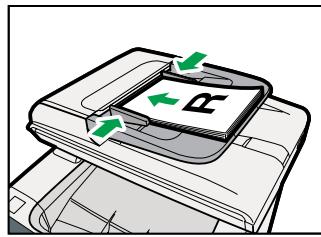
## 2 ADF でコピーする場合は原稿の読み取り面を上にして ADF にセットし、原稿ガラスでコピーする場合は原稿の読み取り面を下にして原稿ガラスにセットします。

ADF を上げるときは、ADF 給紙トレイを持たないでください。ADF が破損する場合があります。

### 原稿ガラス



### ADF



↓ 補足

- 必要に応じて、コピー方法を設定してください。詳しくは、P.13「便利なコピーのしかた」を参照してください。

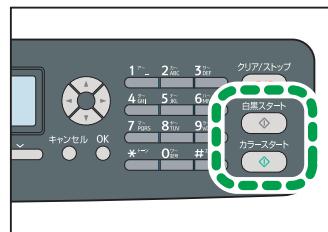
## 初期画面と基本的な使いかた

**3** 複数の部数をコピーするときは、テンキーでコピーする部数を入力します。

## ↓ 補足

- 一度にコピーできる部数は、最大で 99 部です。

**4** 白黒でコピーする場合は【白黒スタート】キー、カラーでコピーする場合は【カラースタート】キーを押します。



## 2

## ↓ 補足

- コピーを中止するには、【コピー】キーを押して、【クリア / ストップ】キーを押し、確認画面で【はい】を押します。
- 紙づまりが起きたときは印刷が停止します。紙づまりが解消されると、つまたページから印刷が再開されます。
- 【▲】【▼】キーを押して、印刷用のトレイを一時的に変更できます。500 枚増設トレイ(トレイ 2)を装着しているときは、用紙サイズ(A4 か Letter)に応じてトレイを自動的に選択するように設定できます。
- ADF で紙づまりが起きたときは、コピーはキャンセルされます。この場合は、つまたページからコピーをやり直してください。

## ↓ 参照

- 紙づまりを取り除くには、P.42「紙づまりを取り除く」を参照してください。
- 使用できる原稿について詳しくは、『操作ガイド<コピー / プリンター / スキャナー機能編>』⑤「原稿について」を参照してください。

# 便利なコピーのしかた

## ❖ 拡大・縮小してコピーする

拡大・縮小の倍率を設定する方法を説明します。

倍率の設定には、固定の倍率を選択する方法と、手動で倍率を指定する方法があります。

1. [拡大／縮小] キーを押します。
2. [拡大] か [縮小] を押し、[▲] [▼] [◀] [▶] キーを押して倍率を選び、[OK] キーを押します。
3. [ズーム] を選択した場合は、テンキーを使って倍率を指定し、[OK] キーを押します。

## ❖ 両面コピーをする

### ★ 重要

- 両面印刷の原稿を用紙の両面にコピーすることはできません
- この機能は、ADFでコピーするときのみ使用できます。原稿ガラスでコピーするときは使用できません。
- 両面コピー用の用紙は、トレイ1か500枚増設トレイ(トレイ2)から給紙されます。手差しトレイからは給紙されません。
- 両面コピーに使用できる用紙のサイズは、A4、B5、Letter、Legal、7<sup>1</sup>/<sub>4</sub>"x10<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"、8"x13"、8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"x13"、8<sup>1</sup>/<sub>4</sub>"x13"、または16Kです。
- 両面コピーに使用できる用紙の種類は、薄紙、普通紙、中厚口、再生紙、色紙、印刷済み紙、またはパンチ済み紙です。

以下の手順に従って、両面コピーをするように設定します。

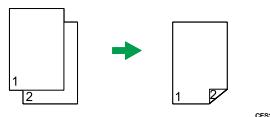
1. [コピー] キーを押します。
2. [◀] [▶] キーを押します。
3. [▲] [▼] キーを押して [両面コピー] を選び、[OK] キーを押します。
4. [▲] [▼] キーを押してコピーの仕上がりを選び、[OK] キーを押します。
5. [初期設定] キーを押して初期画面に戻ります。

両面コピーを設定したら、操作部の画面に「両面コピー」と表示されます。

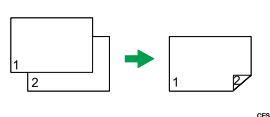
好みに応じて、コピーの仕上がりを以下の種類から選択できます。

### 左右開きするときのコピーの仕上がり

#### 【左右ひらき ▷】

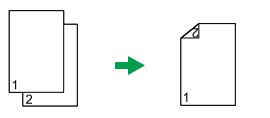


#### 【左右ひらき ▷】

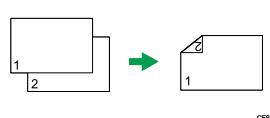


### 上下開きするときのコピーの仕上がり

#### 【上下ひらき ▷】



#### 【上下ひらき ▷】



## 便利なコピーのしかた

## 補足

- といったん両面コピーに設定すると、[両面コピー] で [しない] を選んでキャンセルするまで、それ以降のコピーはすべて両面コピーになります。

## ❖ 複数のページを1枚の用紙に集約してコピーする

## ★ 重要

- この機能は、ADF でコピーするときのみ使用できます。原稿ガラスでコピーするときは使用できません。
- この機能を使用するには、コピー用の用紙のサイズを、あらかじめ A4、Letter、または Legal サイズに設定してください。

本機の設定を、2ページまたは4ページを集約してコピーするように変更できます。

- [拡大 / 縮小] キーを押します。
- [縮小] を押し、[▲] [▼] [◀] [▶] キーを押して [[集約] : 2 → 1] か [[集約] : 4 → 1] を選び、[OK] キーを押します。
- [▲] [▼] キーを押してコピーの仕上がりを選び、[OK] キーを押します。

お好みに応じて、コピーの仕上がりを以下の種類から選択できます。

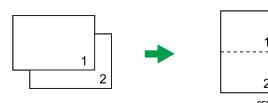
## 2ページ集約するときのコピーの仕上がり

## [タテ]



CE5033

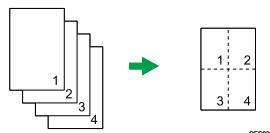
## [ヨコ]



CE5034

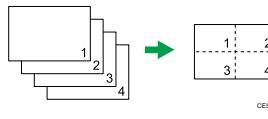
## 4ページ集約するときのコピーの仕上がり

## [タテ : 左から右]



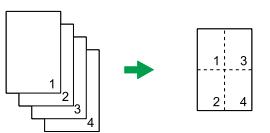
CE5035

## [ヨコ : 左から右]



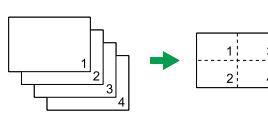
CE5037

## [タテ : 上から下]



CE5036

## [ヨコ : 上から下]

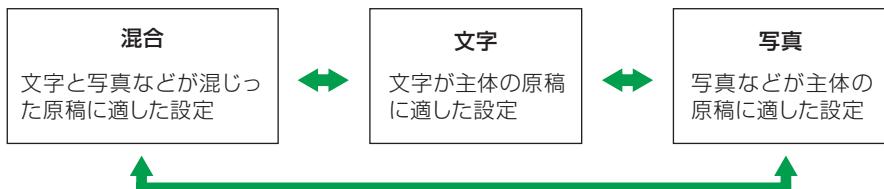


CE5038

## ❖ 原稿の読み取り方法を選択する

原稿の種類に合わせて、最適な読み取り方法を選択できます。

1. [原稿種類 / 解像度] キーを押します。
2. [▲] [▼] キーを押して読み取り方法を選び、[OK] キーを押します。



## ❖ 濃度を調整する

濃度を調整する方法を説明します。

1. [濃度] キーを押します。
2. [◀] [▶] キーを押して濃度を選び、[OK] キーを押します。



### 参考

- コピー機能について詳しくは、『操作ガイド<コピー / プリンター / スキャナー機能編>』⑥「コピー機能を使う」を参照してください。
- ご使用の状況に合わせて、本機の初期設定を変更できます。詳しくは、『操作ガイド<コピー / プリンター / スキャナー機能編>』⑥「操作部で設定する」を参照してください。

# 初期画面と基本的な使いかた

この画面は、本機がスキャナーモードのときの初期画面です。



1. 本機の状態やメッセージを表示します。
2. 読み取りの設定を表示します。
3. 選択キーの項目を表示します。

- 「宛先を指定」と表示されているとき  
メール送信 / FTP 送信 / フォルダー送信機能が使えます。
- 「読み取りデータを USB に保存」と表示されているとき  
本機に USB メモリーが差し込まれていて、USB メモリー送信機能が使えます。

★ 重要

- USB メモリーが差し込まれていると、USB メモリー送信以外のスキャン操作はできません。
- スキャナーのあて先は、Web Image Monitor を使って、あらかじめ登録しておく必要があります（USB メモリー送信のあて先は登録する必要ありません）。詳しくは、『操作ガイド<コピー / プリンター / スキャナー機能編>』⑥「スキャナーのあて先を登録する」を参照してください。
- メールでファイルを送るには、あらかじめ SMTP と DNS の設定をしておく必要があります。詳しくは、『操作ガイド<コピー / プリンター / スキャナー機能編>』⑥「Web Image Monitor を使って設定する」を参照してください。
- 重要な書類を送信する場合は、事前に受信者と確認しておくことをお勧めします。
- 市販されているすべての USB メモリーで動作を保障するものではありません。
- ADF と原稿ガラスの両方に原稿がセットされているときは、ADF の原稿が優先されます。
- 印刷品質の低下や紙づまりを防ぐために、ホッチキスの針・クリップ・付せんがついた原稿、貼り合わせた原稿、修正液やインクが完全に乾いていない原稿は使用しないでください。

## ❖ E メール送信 / FTP 送信 / フォルダー送信をする

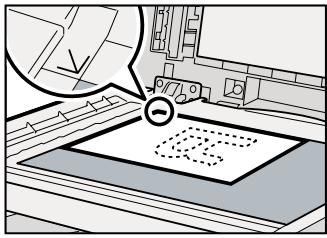
### 1 [スキャナー] キーを押します。

画面に「宛先を指定」と表示されていることを確認してください。

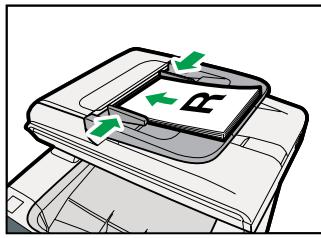
## 2 ADF でスキャンする場合は、原稿の読み取り面を上にして ADF にセットし、原稿ガラスでスキャンする場合は、原稿の読み取り面を下にして原稿ガラスにセットします。

ADF を上げるときは、ADF 紙トレイを持たないでください。ADF が破損する場合があります。

原稿ガラス



ADF

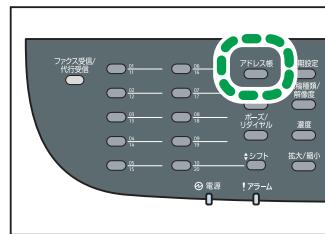


CES109

↓ 補足

- 必要に応じて、読み取り方法を設定してください。詳しくは、P.21「読み取り方法を設定する」を参照してください。

## 3 [アドレス帳] キーを押します。



CHP003

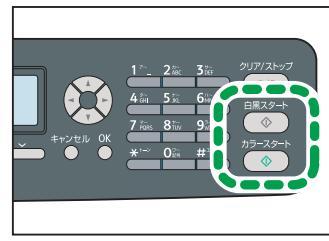
## 4 [▲] [▼] キーで先を検索し、[OK] キーを押します。

3

## 初期画面と基本的な使いかた

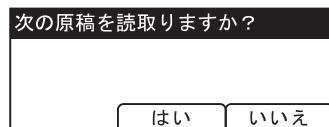
5

白黒でスキャンする場合は【白黒スタート】キー、カラーでスキャンする場合は【カラースタート】キーを押します。



CHP019

本機の設定によっては、原稿ガラスでスキャンをしていると右の画面が表示されます。この場合は、次の手順に進んでください。



6

追加原稿がある場合は、次の原稿を原稿ガラスにセットしてから【はい】を押します。この手順を繰り返し、すべての原稿を読み取ってください。

7

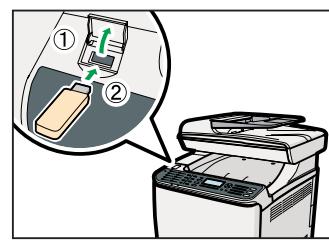
すべての原稿を読み取ったら、【いいえ】を押してファイルを送信します。

3

## ❖ USB メモリーに送信する

1

USB メモリーを USB メモリー用のポートに差し込みます。



CES199

## ↓ 補足

- USB メモリーは、本機のポートに直接差し込んでください。USB ハブなどはご使用になれません。

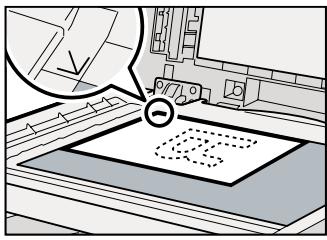
## 2 [スキャナー] キーを押します。

画面に「読み込み中」と表示されます。「読み込み中」と表示されるまでお待ちください(表示されるまでの時間は、USBメモリーによって異なります)

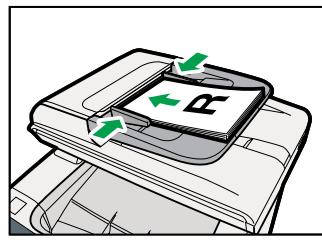
## 3 ADFでスキャンする場合は、原稿の読み取り面を上にしてADFにセットし、原稿ガラスでスキャンする場合は、原稿の読み取り面を下にして原稿ガラスにセットします。

ADFを上げるときは、ADF給紙トレイを持たないでください。ADFが破損する場合があります。

原稿ガラス



ADF

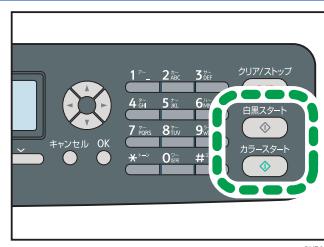


### 補足

- 必要に応じて、読み取り方法を設定してください。詳しくは、P.21「読み取り方法を設定する」を参照してください。

## 4 白黒でスキャンする場合は【白黒スタート】キー、カラーでスキャンする場合は【カラースタート】キーを押します。

本機の設定によって、次の画面が表示されます。



### 白黒(ハーフトーン)のとき:



### カラー/白黒(グレースケール)のとき:

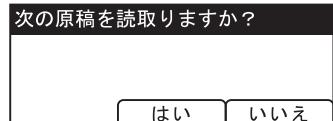


## 初期画面と基本的な使いかた

5

ファイル形式に応じた選択キーを押します。

本機の設定によっては、原稿ガラスでスキャンをしていると右の画面が表示されます。この画面が表示されたら、手順6に進んでください。それ以外の場合は、手順8に進んでください。



6

追加する原稿がある場合は、次の原稿を原稿ガラスにセットしてから [はい] を押します。この手順を繰り返し、すべての原稿を読み取ってください。

7

すべての原稿を読み取ったら、[いいえ] を押してファイルを送信します。

8

画面に「操作できます」と表示されるまでお待ちください。

スキャンしたファイルは、USBメモリーの一番上の階層に保存されます。

9

USBメモリーを本機から取り外します。

USBポートのカバーを閉じてください。

3

## ▼ 補足

- スキャンを中止するには、[スキャナー] キーを押して、[クリア/ストップ] キーを押します。スキャンを中止すると、スキャンしたファイルは破棄されます。
- スキャナー初期設定の「読み取りモード(白黒)」で、白黒のスキャンをハーフトーンで行うかグレースケールで行うかを設定できます。詳しくは、「操作ガイド<コピー/プリンター/スキャナー機能編>」③「スキャナー機能初期設定」を参照してください。
- ADFで紙づまりが発生した場合は、読み取りが一時的に保留されます。紙づまりを取り除き、つまたったページから読み取りをやり直してください。

## 目 参照

- ADFでつまたった用紙を取り除くには、P.47「ADFから紙づまりを取り除く」を参照してください。
- ワンタッチキーか[ポーズ/リダイヤル]キーを使って、あて先を指定することもできます。詳しくは、「操作ガイド<コピー/プリンター/スキャナー機能編>」③「スキャナー機能を使う」を参照してください。
- 使用できる原稿について詳しくは、「操作ガイド<コピー/プリンター/スキャナー機能編>」③「原稿について」を参照してください。

# 読み取り方法を設定する

## ❖ 解像度を設定する

解像度を調整する方法を説明します。

1. [原稿種類 / 解像度] キーを押します。
2. [▲] [▼] [◀] [▶] キーを押して解像度を選び、[OK] キーを押します。

## ❖ 濃度を調整する

濃度を調整する方法を説明します。

1. [濃度] キーを押します。
2. [◀] [▶] キーを押して濃度を選び、[OK] キーを押します。



## ❖ 読み取りサイズを設定する

原稿のサイズに合わせて読み取りサイズの設定をする方法を説明します。

1. [拡大 / 縮小] キーか [読み取りサイズ] を押します。
  2. [▲] [▼] キーを押して読み取りサイズを選び、[OK] キーを押します。
- 不定形の読み取りサイズを指定するには、『操作ガイド<コピー / プリンター / スキャナー機能編>』⑥「原稿のサイズに合わせて読み取りサイズを設定する」を参照してください。

### ⑥ 参照

- パソコンから本機を操作してスキャンする方法 (TWAIN) や、その他のスキャナー機能について詳しくは、『操作ガイド<コピー / プリンター / スキャナー機能編>』⑥「スキャナー機能を使う」を参照してください。
- ご使用の状況に合わせて、本機の初期設定を変更できます。詳しくは、『操作ガイド<コピー / プリンター / スキャナー機能編>』⑥「操作部で設定する」を参照してください。

## 初期画面と基本的なファクスの送りかた

この画面は、本機がファクスマードのときの初期画面です。



1. 本機の状態やメッセージを表示します。
2. 読み取りの設定を表示します。
3. 選択キーの項目を表示します。
4. 現在の日時を表示します。

## ★ 重要

- あらかじめ本機に電話線を接続し、ファクス送信に関する設定をしておく必要があります。
- ADFと原稿ガラスの両方に原稿がセットされているときは、ADFの原稿が優先されます。
- 重要な書類を送信する場合は、事前に受信者と確認しておくことをお勧めします。
- 印刷品質の低下や紙づまりを防ぐために、ホッチキスの針・クリップ・付せんがついた原稿、貼り合わせた原稿、修正液やインクが完全に乾いていない原稿は使用しないでください。

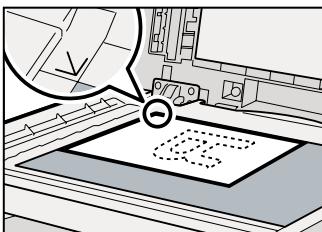
## 1 [ファクス] キーを押します。

## 2 ADFを使う場合は、原稿の読み取り面を上にして ADFにセットし、原稿ガラスを使う場合は、原稿の読み取り面を下にして原稿ガラスにセットします。

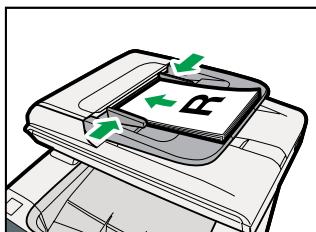
ADFを上げるときは、ADF 紙トレイを持たないでください。ADFが破損する場合があります。

4

## 原稿ガラス



## ADF



## ↓ 補足

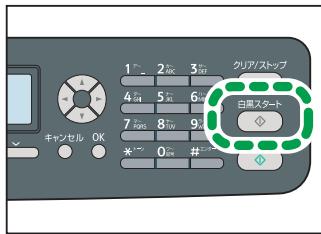
- 必要に応じて、読み取り方法を設定してください。詳しくは、P.27「読み取り方法を設定する」を参照してください。

### 3 テンキーを使ってあて先のファクス番号（最大40桁）を入力するか、番号が登録されているワンタッチキーを押します。

- ワンタッチキーの01～10番と11～20番を切り替えるには[シフト]キーを押します。
- テンキーで番号を入力するとき、本機がPBXを経由して電話回線に接続されている場合は、外線発信番号を入力してください。

### 4 [白黒スタート] キーを押します。

- 本機の設定によっては、番号の再入力を求められます。30秒以内に番号を再入力してください。入力した番号が一致しなかったら、手順3に戻ります。
- 本機の設定によっては、原稿ガラスに追加する原稿があるかないかを確認するメッセージが画面に表示されます。この場合は、次の手順に進んでください。



#### ↓ 補足

- [カラースタート] キーではファクス送信できません。[白黒スタート] キーを押してください。

### 5 追加の原稿がある場合は、60秒以内に[はい]を押し、原稿ガラスに原稿をセットしてから、[OK]を押します。この手順を繰り返し、すべての原稿を読み取ってください。

60秒以内に[はい]が押されなかった場合は、本機はあて先へのダイヤルを開始します。

### 6 すべての原稿を読み取ったら、[いいえ]を押してファクスを送信します。

## 初期画面と基本的なファクスの送りかた

### ↓ 補足

- ファクスの送信を中止するには、[ファクス] キーを押して、[クリア/ストップ] キーを押します。
- ファクス番号には、0～9までの数字、ポーズ、「\*」、「#」、およびスペースが使用できます。
- 必要に応じて、ファクス番号にポーズを入れてください。ポーズを入れると、ポーズ前後の番号がダイヤルされる間に短い間隔が空きます。
- パルス方式の電話回線でトーン方式のサービスを受けるには、ファクス番号に「\*」を入れます。「\*」を入れると、一時にパルス回線でトーン信号を発信できるようになります。
- ADF で紙づまりが起きた場合、つまったページは正しく読み取られていません。直接送信モードだった場合は、つまったページから送信し直してください。  
メモリー送信モードだった場合は、すべてのページを送信し直してください。

### □ 参照

- 紙づまりを取り除くには、P.42「紙づまりを取り除く」を参照してください。
- ワンタッチキーにワンタッチダイヤルを登録する方法については、P.25「ワンタッチダイヤルを登録する」を参照してください。
- あて先は、短縮ダイヤル、またはリダイヤルで指定することもできます。また、複数のあて先に対して同報送信することも可能です。詳しくは、『操作ガイド<ファクス機能編>』 ⑤「ファクス機能を使う」を参照してください。
- 本機は、ファクスを送信した後、自動的に送信レポートを印刷するように初期設定されています。この設定を変更するには、『操作ガイド<ファクス機能編>』 ⑤「ファクス機能初期設定」を参照してください。
- 使用できる原稿について詳しくは、『操作ガイド<コピー/プリンター/スキャナー機能編>』⑥「原稿について」を参照してください。

## ワンタッチダイヤルを登録する

ワンタッチキーにワンタッチダイヤルを登録する方法について説明します。

1 [初期設定] キーを押します。

2 [▲] [▼] キーを押して [アドレス帳] を選び、[OK] キーを押します。

↓ 補足

- ・パスワードの入力画面が表示された場合は、管理者の方に登録を依頼してください。

3 [▲] [▼] キーを押し、[ワンタッチキー宛先] を選び、[OK] キーを押します。

4 [▲] [▼] キーを押して [No.] を選び、ワンタッチダイヤルの番号 (1~20) を入力します。

5 [▲] [▼] キーを押して [Fax No.] を選び、ファクス番号 (最大 40 衔) を入力します。

0~9までの数字、ポーズ、「\*」、「#」、およびスペースが使用できます。

6 [▲] [▼] キーを押して [名前] を選び、あて先名 (半角英数字 / 半角カナで最大 20 文字) を入力します。

文字、数字、記号が使用できます。漢字・ひらがなは入力できません。

7 設定を確認してから [OK] キーを押します。

8 [初期設定] キーを押して初期画面に戻ります。

参考

- ・短縮ダイヤルを登録する方法については、『操作ガイド<ファクス機能編>』「ファクスのあて先を登録する」を参照してください。

## ワンタッチダイヤルを登録する

## ❖ 文字を入力する

文字の入力にはテンキーを使用します。

テンキー	キーを押す回数																																		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32			
1	アイ	ウエ	オ	アイ	ウエ	オ	1																												
2	カキ	クケ	コ	A	B	C	a	b	c	2																									
3	サシ	スセ	ソ	D	E	F	d	e	f	3																									
4	タチツ	テトツ		G	H	I	g	h	i	4																									
5	ナニヌ	ネノ	J	K	L	j	k	l	5																										
6	ハヒ	フヘ	ホ	M	N	O	m	n	o	6																									
7	マミ	ムメ	モ	P	Q	R	S	p	q	r	s	7																							
8	ヤユヨ	ヨヤユヨ	ヨ	T	U	V	t	u	v	8																									
9	ラ	リル	レロ	W	X	Y	Z	w	x	y	z	9																							
0	ワ	ヲ	ン	0	-	.	!	"	,	;	:	^	'	-	=	/		'	?	\$	@	%	&	+	(	)	[	]	{	}	<	>			
*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#			

AZZ006S

## ・文字を入力する

入力したい文字が表示されるまでテンキーを繰り返し押します。

同じテンキーで入力する文字が2つ続くときは、最初の文字を入力したあとに[▶]キーを押してから次の文字を入力します。

## ・スペースを入力する

[▶]キーを押します。

## ・文字を削除する

[◀]キーを押します。

4

## ↓ 補足

・漢字・ひらがなは入力できません。

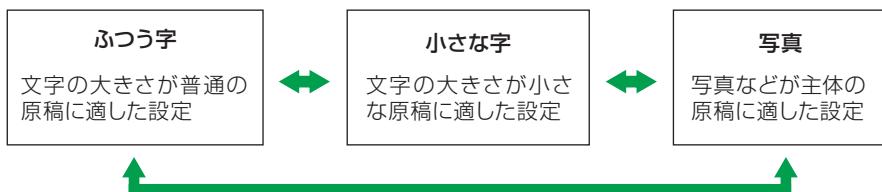
・文字がすでに入力制限桁数に達している場合は、それ以上の文字の入力はできません。

# 読み取り方法を設定する

## ❖ 解像度を設定する

解像度を調整する方法を説明します。

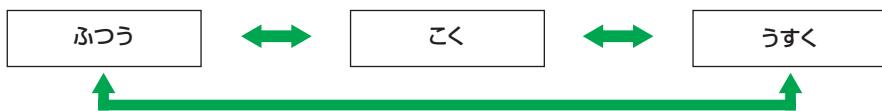
1. [原稿種類 / 解像度] キーを押します。
2. [▲] [▼] キーを押して解像度を選び、[OK] キーを押します。



## ❖ 濃度を調整する

濃度を調整する方法を説明します。

1. [濃度] キーを押します。
2. [▲] [▼] キーを押して濃度を選び、[OK] キーを押します。



### 目 参照

- ファクス機能について詳しくは、『操作ガイド＜ファクス機能編＞』⑤「ファクス機能を使う」を参照してください。
- ご使用の状況に合わせて、本機の初期設定を変更できます。詳しくは、『操作ガイド＜ファクス機能編＞』⑤「操作部でファクスの設定をする」を参照してください。

# 使用できる用紙の種類とサイズ

## トレイ 1

用紙の種類	セットできる用紙サイズ
薄紙 普通紙 中厚口 厚紙 1 厚紙 2 再生紙 色紙 印刷済み紙 パンチ済み紙 レターヘッド ボンド紙 カードストック ラベル紙 封筒	<ul style="list-style-type: none"> <li>定形サイズ: A4、B5、A5、B6、A6、郵便はがき、往復はがき</li> <li>海外向けサイズ: Legal、Letter、<math>5\frac{1}{2} \times 8\frac{1}{2}</math>、<math>7\frac{1}{4} \times 10\frac{1}{2}</math>、<math>8 \times 13</math>、<math>8\frac{1}{2} \times 13</math>、<math>8\frac{1}{4} \times 13</math>、<math>4\frac{1}{8} \times 9\frac{1}{2}</math>、C5 封筒、C6 封筒、DL 封筒、<math>3\frac{7}{8} \times 7\frac{1}{2}</math>、16K</li> <li>不定形サイズ: 幅 90 ~ 216mm、長さ 148 ~ 356mm</li> </ul>

## 500 枚増設トレイ(トレイ 2): オプション

用紙の種類	セットできる用紙サイズ
薄紙 普通紙 中厚口 厚紙 1 再生紙 色紙 印刷済み紙 パンチ済み紙 レターヘッド	<ul style="list-style-type: none"> <li>定形サイズ A4</li> <li>海外向けサイズ Letter</li> </ul>

## 手差しトレイ

用紙の種類	セットできる用紙サイズ
薄紙 普通紙 中厚口 厚紙 1 厚紙 2 再生紙 色紙 パンチ済み紙 レターヘッド ボンド紙 カードストック ラベル紙 封筒	<ul style="list-style-type: none"> <li>定型サイズ: A4、B5、A5、B6、A6、郵便はがき、往復はがき</li> <li>海外向けサイズ: Legal、Letter、<math>5\frac{1}{2} \times 8\frac{1}{2}</math>、<math>7\frac{1}{4} \times 10\frac{1}{2}</math>、<math>8 \times 13</math>、<math>8\frac{1}{2} \times 13</math>、<math>8\frac{1}{4} \times 13</math>、<math>4\frac{1}{8} \times 9\frac{1}{2}</math>、C5 封筒、C6 封筒、DL 封筒、<math>3\frac{7}{8} \times 7\frac{1}{2}</math>、16K</li> <li>不定形サイズ: 幅 90 ~ 216mm、長さ 148 ~ 356mm</li> </ul>

# 給紙トレイに用紙をセットする

トレイ1と500枚増設トレイ(トレイ2)への用紙のセット方法は同じです。ここではトレイ1を例に説明します。

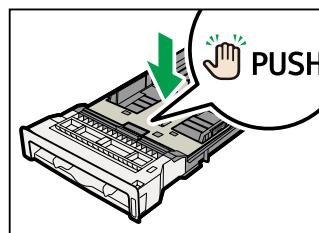
## ★ 重要

- ・セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- ・封筒以外の用紙に印刷するときは、印刷する前に本機の前カバーを開け、封筒レバーが左右両方とも上がっていることを確認して下さい。レバーが下がった状態で封筒以外の用紙に印刷すると、きれいに印刷できない場合があります。
- ・用紙をセットしたら、操作部で用紙の種類とサイズを設定してください。本機は用紙のサイズを自動的に検知しないため、設定を行わないと正しく印刷ができない場合があります。
- ・不定形サイズの用紙をセットしたときは、操作部とプリンタードライバーで用紙の縦と横(長さと幅)の長さを設定してください。
- ・1つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させないでください。
- ・トレイは必ず水平に入れてください。斜めに入れるは故障の原因になります。
- ・サイドガイドまたはエンドガイドを無理に動かさないでください。故障の原因になります。
- ・カール(反り)のある用紙は紙づまりの原因となります。トレイにセットする前に用紙反りを直してください。

## 1 給紙トレイをゆっくりと引き出し、途中から両手で持って引き抜きます。

引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

## 2 底板の「PUSH」部分をロックされる位置まで押し下げます。

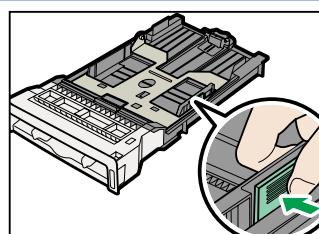


CER031

## 3 サイドガイドのクリップをつまみながらセットする用紙サイズに合わせます。

不定形サイズの用紙のセット方法については、『操作ガイド<コピー/プリンター/スキャナー機能編>』⑨「用紙をセットする」を参照してください。

不定形サイズの用紙をセットするときは、サイドガイドを実際の用紙サイズよりも少し広くしてください。



CER032

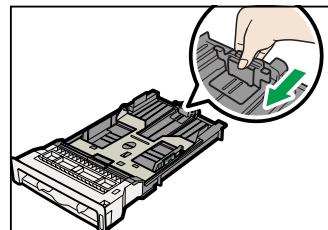
5

## 給紙トレイに用紙をセットする(つづき)

4

エンドガイドのクリップをつまみながらセットする用紙サイズに合わせます。

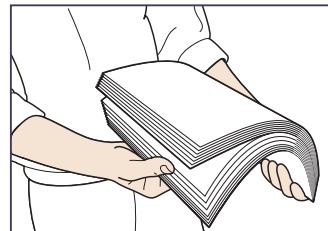
不定形サイズの用紙をセットするときは、エンドガイドを実際の用紙サイズよりも少し広くしてください。



CER034

5

用紙をセットする前に、用紙をよくさばきます。



CBK254

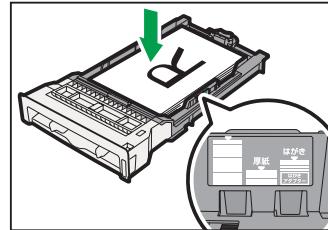
6

新しい用紙をそろえ、印刷する面を上にしてセットします。

セットする用紙の量は、給紙トレイの内側にある上限表示を超えないようにしてください。

サイドガイドと用紙の間にすき間がある場合は、サイドガイドをセットした用紙の幅に合わせて調整してください。

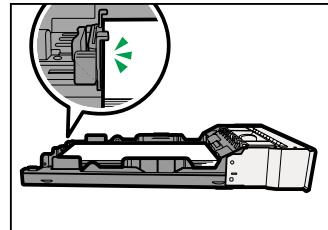
セットする用紙の量は、サイドガイドの突起を超えないようにしてください。



CHP037

7

用紙とエンドガイドの間にすき間がないことを確認します。



CER076

## 8 紙トレイを水平に差し込み、レールに沿ってゆっくりと押し込みます。

紙づまりを防ぐため、きちんとトレイを閉めてください。

## 9 操作部で、用紙種類と用紙サイズを設定します。

### ■ 参照

- トレイにセットできる用紙については、P.28「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。
- トレイ1にA4よりも長い用紙をセットするときは、『操作ガイド<コピー／プリンター／スキャナー機能編>』③「A4よりも長い用紙をセットする」を参照してください。
- 用紙サイズ、用紙種類の設定についての詳細は、『操作ガイド<コピー／プリンター／スキャナー機能編>』③「用紙種類・用紙サイズを設定する」を参照してください。

# 手差しトレイに用紙をセットする

手差しトレイに用紙をセットする方法を説明します。

★ 重要

- 手差しトレイでは、用紙が斜めに給紙されたり、印刷開始位置がずれことがあります。
- 封筒以外の用紙に印刷するときは、印刷する前に本機の前カバーを開け、封筒レバーが左右両方とも上がっていることを確認して下さい。レバーが下がった状態で封筒以外の用紙に印刷すると、きれいに印刷できない場合があります。
- 用紙をセットしたら、操作部で用紙の種類とサイズを設定してください。本機は用紙のサイズを自動的に検知しないため、設定を行わないと正しく印刷ができない場合があります。
- 不定形サイズの用紙をセットしたときは、操作部とプリンタードライバーで用紙の縦と横（長さと幅）の長さを設定してください。
- 用紙は、印刷面を下にしてタテ方向にセットしてください。
- 両面印刷はできません。
- 本機に給紙トレイがセットされていない状態では印刷できません。
- 用紙がカールしている場合は、一度カールしている方向と逆方向へ曲げるなどして、カールを直してからセットしてください。
- 動作中に用紙をセットしないでください。
- 手差しトレイに用紙がセットされている間、トレイ 1 および 500 枚増設トレイ（トレイ 2）は使用できません。
- 手差しトレイに用紙をセットした状態で、上カバーまたは前カバーを開け閉めしないでください。開け閉めを行うと、紙づまりが発生することがあります。
- 省エネルギー機能が動作中は、手差しトレイに用紙をセットできません。[コピー] キーを押して省エネルギー機能を解除してから、用紙をセットしてください。

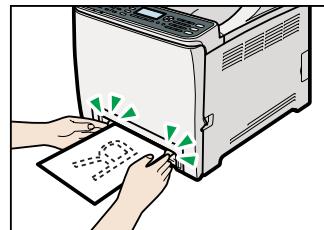
**1** 印刷する面を下にして、用紙の先端を手差しトレイに挿入します。

手差しトレイに一度にセットできる用紙枚数は 1 枚です。



CES134

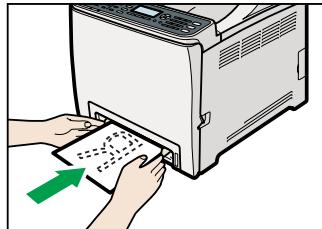
**2** 用紙ガイドをセットする用紙の幅に合わせます。



CES135

### 3 用紙を両手で持ち、用紙の先端が奥に突き当たるまで差し込みます。

用紙ガイドに沿って水平に差し込んでください。



### 4 操作部で、用紙種類と用紙サイズを設定します。

#### ● 参照

- 手差しトレイにセットできる用紙については、P.28「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。
- 用紙サイズ、用紙種類の設定についての詳細は、『操作ガイド<コピー / プリンター / スキャナー機能編>』⑧「用紙種類・用紙サイズを設定する」を参照してください。

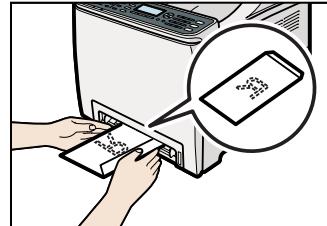
# 5

# 普通紙以外の用紙について

本機は普通紙以外に、さまざまな種類の用紙が使えます。ここでは、封筒、郵便はがき、ラベル紙について説明します。

## 封筒

- ・給紙トレイ、手差しトレイから給紙可。両面印刷不可。
- ・シワが発生するなど正しく印刷されないときは、封筒のセット方向を反対にし、印刷画像を180度回転して印刷してください。印刷画像の方向を変更するには、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- ・プリンタードライバーと操作部で、封筒のサイズを設定してください。
- ・封筒の種類や環境によっては、しわが発生するなど、正しく印刷されないことがあります。その場合は、封筒をセットするトレイやセット方向を変更してお試しください。



CES202

## 郵便はがき

- ・プリンタードライバーや操作部では、【用紙種類】を【厚紙2】に設定。
- ・給紙トレイ、手差しトレイから給紙可。両面印刷不可。
- ・インクジェットプリンター専用はがき、私製はがき（絵はがきなどの厚いはがき、他のプリンターで一度印刷したはがき、表面加工されているはがき等）は使用しないでください。故障の原因になります。
- ・セットする前に、郵便はがきをさばいて端をそろえてください。
- ・郵便はがきを何枚も印刷すると、大量の紙粉が内部に付着します。こまめな清掃を心掛けてください。

## 手差しトレイに用紙をセットするとき

封筒のフラップ（ふた）の位置により、セット方向が変わります。短辺側にフラップがある場合は、フラップを開いた状態にし、トレイ奥側に向けます。長辺側にフラップがある場合は、フラップを閉じた状態にし、トレイ奥側に向かって右側になるようにセットしてください。

## ラベル紙

- ・給紙トレイ、手差しトレイから給紙可。両面印刷不可。
- ・糊面がはみ出したり、台紙が見えたりしていない物を使用してください。

### 目次

- ・用紙に関する注意や保管、使用できない用紙については、『操作ガイド＜コピー／プリンター／スキャナー機能編＞』③「用紙について」を参照してください。
- ・用紙のセット方法や不定形サイズの設定については、『操作ガイド＜コピー／プリンター／スキャナー機能編＞』④「用紙をセットする」を参照してください。
- ・各種用紙の情報については、リコーサービスホームページ (<http://www.ricoh.co.jp/IPSIO/paper/>) を確認するか、購入窓口に問い合わせください。

# 操作部にメッセージが表示されたとき

"○○"の部分は、用紙のサイズや種類、トレイの名前、トナーの色、エラーコードなど、状況に応じて異なる表示がされる部分を表します。

メッセージ (アルファベット/50音順)	原因	対処方法
<b>ADF 原稿づまり ADF カバーを開けて 用紙を取り除いてくだ さい。</b>	ADF 内部で原稿が つまっています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つまった原稿を取り除い て、セットしなおしてくだ さい。</li> <li>P.47「ADF から紙づまり を取り除く」を参照してく ださい。</li> <li>・使用している原稿が本機で 読み取り可能なものか確認 してください。『操作ガイド &lt;コピー / プリンター / ス キャナー機能編&gt;』⑤「自 動原稿送り装置 (ADF) に セットできない原稿」を参 照してください。</li> </ul>
<b>USB 接続に失敗しま した クリアキーを押してく ださい</b>	USB メモリー送信 が完了する前に USB メモリーが抜 けたため、USB メ モリー送信に失敗 しました。	USB メモリーは本機にしつ かりと差し込んで下さい。操 作部に「操作できます」と表 示されるまで、USB メモリー を抜かないでください。
<b>USB メモリーオー バー クリアキーを押してく ださい</b>	USB メモリーの空 き容量が不足して、 USB メモリー送信 に失敗しました。	空き容量が十分な USB メモ リーを使ってください。
<b>宛先が登録されていま せん</b>	このワンタッチキー には、番号が登録 されていません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別のワンタッチキーを押 してください。</li> <li>・ワンタッチキーに番号を登 録してください。P.25「ワ ンタッチダイヤルを登録す る」を参照してください。</li> </ul>

## 操作部にメッセージが表示されたとき

メッセージ (アルファベット/50音順)	原因	対処方法
インターフェース切り替え時間	他のポートからのデータによって印刷が頻繁に妨害されているか、処理に時間がかかるデータを印刷しています。	[システム初期設定] の [インターフェース切り替え時間] が 15 秒に設定されていたら、待ち時間を長く設定してください。詳しくは、『操作ガイド<コピー／プリンター／スキャナー機能編>』②の「システム初期設定」を参照してください。
書き込み禁止 クリアキーを押してください	USB メモリーへのアクセスが正常に行われず、USB メモリー送信に失敗しました。	パスワードの設定や書き込みの制限がされていない USB メモリーを使ってください。
紙づまり：機器内部	本機内部で紙づまりが発生しています。	前カバーを開けて紙づまりの位置を確認し、つまった用紙を取り除いてください。P.42「紙づまりの位置」を参照してください。
紙づまり：給紙トレイ	給紙トレイで紙づまりが発生しています。	前カバーを開けて紙づまりの位置を確認し、つまった用紙を取り除いてください。P.42「紙づまりの位置」を参照してください。
紙づまり：トレイ 1	トレイ 1 の給紙口で紙づまりが発生しています。	つまった用紙を取り除いてください。P.42「紙づまりの位置」を参照してください。
紙づまり：トレイ 2	トレイ 2 の給紙口で紙づまりが発生しています。	つまった用紙を取り除いてください。P.42「紙づまりの位置」を参照してください。
紙づまり：本体トレイ	本機の排紙部で紙づまりが発生しています。	前カバーを開けて紙づまりの位置を確認し、つまった用紙を取り除いてください。P.42「紙づまりの位置」を参照してください。

メッセージ (アルファベット/50音順)	原因	対処方法
<b>紙づまり：両面ユニット 用紙を取り除いてください</b>	両面ユニットで紙づまりが発生しています。	前カバーを開けて紙づまりの位置を確認し、つまた用紙を取り除いてください。 P.42「紙づまりの位置」を参照してください。
<b>カバーオープン</b>	カバーが開いています。	カバーをしっかりと閉じてください。
<b>使用できないUSBハブです 取り外してください</b>	USBメモリー以外のUSB機器が接続されていたか、対応していない形式でフォーマットされたUSBメモリーが接続されていたため、USBメモリー送信に失敗しました。	本機の機能と互換性のあるUSBメモリーを使ってください。
<b>使用できない装置です クリアキーを押してください</b>	USBメモリー以外のUSB機器が接続されていたか、対応していない形式でフォーマットされたUSBメモリーが接続されていたため、USBメモリー送信に失敗しました。	本機の機能と互換性のあるUSBメモリーを使ってください。
<b>使用できない装置です 取り出してください</b>	USBメモリー以外のUSB機器が接続されていたか、対応していない形式でフォーマットされたUSBメモリーが接続されていたため、USBメモリー送信に失敗しました。	本機の機能と互換性のあるUSBメモリーを使ってください。

## 操作部にメッセージが表示されたとき

メッセージ (アルファベット/50音順)	原因	対処方法
トナーセット不良： ○○	トナーカートリッジ がセットされていない、 または正しくセットされていません。	トナーカートリッジをセット しなおしてください。
トナーなし：○○ 印刷を続けますか？	トナーが空になって います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・[いいえ] を押してジョブ をキャンセルし、トナーカートリッジを交換してく ださい。</li> <li>・トナーカートリッジを交換 する前に残りのトナーを 使って印刷するには、[は い] を押します。</li> </ul>
トナーもうすぐ交換 もうすぐ交換： トナー (○○)	トナーカートリッジ が残りわずかです。	新しいトナーカートリッジを 用意してください。
ファイル作成に失敗し ました クリアキーを押してく ださい	USBメモリーの空 き容量が不足して、 USBメモリー送信 に失敗しました。	空き容量が十分なUSBメモリーを 使ってください。
ファイルにアクセス 失敗 クリアキーを押してく ださい	USBメモリーへの アクセスが正常に行 われず、USBメモリー 送信に失敗しま した。	パスワードの設定や書き込 みの制限がされていない USBメモリーを使ってく ださい。
ファクスジョブ：メモ リーオーバー	送信や印刷待ちのフ ァクスの件数が最大 に達しているため、 新しいファクスがメ モリーに蓄積でき ません。	待機中のジョブを送信、印刷 してください。

メッセージ (アルファベット/50音順)	原因	対処方法
<b>メモリーオーバー</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリンタードライバーの[印刷品質]タブで、[グラデーション:] 設定を[画質優先]にして蓄積した機密印刷文書を印刷しようとした場合、印刷がキャンセルされる場合があります。</li> <li>・Legal サイズの用紙に印刷をする場合、プリンタードライバーの設定によっては印刷がキャンセルされる場合があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の機密印刷文書を印刷するか削除した後に、印刷できなかった機密印刷文書を印刷し直してください。または、[グラデーション:] 設定を[速度優先]か[標準]に設定してから機密印刷文書をもう一度蓄積し、印刷をし直してください。</li> <li>・[印刷品質] タブの[グラデーション:] を、[標準]か[速度優先]に設定してから、印刷をやり直してください。</li> </ul>
<b>メモリーオーバー 送信 取り消し</b>	メモリー送信モードでファクスを送信しようとしたとき、原稿の2ページ目以降を読み取っている間にメモリーが一杯になりました。	メモリーへの読み込みが終了したページのみを送信するには[送信]を、送信を中止するには[取り消し]を押してください。
<b>用紙サイズ確認</b>	設定した用紙のサイズが、トレイの用紙のサイズと異なっています。	[強制印刷] を押して印刷を始めるか、または[印刷取消]を押してジョブをキャンセルします。
<b>用紙種類確認</b>	設定した用紙の種類が、トレイの用紙の種類と異なっています。	[強制印刷] を押して印刷を始めるか、または[印刷取消]を押してジョブをキャンセルします。
<b>用紙なし : ○○</b>	トレイの用紙がなくなりました。	トレイに用紙をセットしてください。『操作ガイド<コピー/プリンター/スキャナー機能編>』⑤「用紙をセットする」を参照してください。

# きれいに印刷や読み取りができない

## ❖ 印刷結果やスキャン結果が、濃すぎたり薄すぎたりする

濃度が高すぎるか、低すぎます。濃度を調節してください。

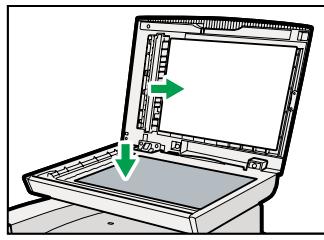
## ❖ コピーした紙やスキャンしたファイルに汚れがある

原稿のインクや修正液が乾燥していません。原稿を原稿ガラスに置く前に、インクや修正液が乾いているか確認してください。

## ❖ コピーやスキャンをするたびに、同じ部分が汚れる

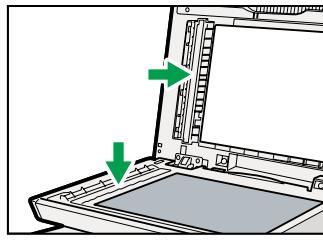
原稿ガラス、または ADF が汚れています。原稿ガラスと ADF を清掃してください。矢印の箇所を水にぬらしたやわらかい布で拭き、その後乾拭きをして水気を十分に取ってください。詳しくは、『操作ガイド＜コピー / プリンター / スキャナー機能編＞』⑥「本機を清掃する」を参照してください。

原稿ガラス



CES090

ADF



CHP042

# ファクスの送受信がうまくいかない

## ❖ ファクスの送受信ができない

モジュラーケーブルが外れているかもしれません。モジュラーケーブルが正しく接続されているか確認してください。詳しくは、『操作ガイド＜ファクス機能編＞』「電話回線に接続する」を参照してください。

## ❖ 送信はできるが受信ができない

- トナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。
- 用紙切れなどの理由で印刷できない状態になっています。トレイに用紙をセットしてください。詳しくは、『操作ガイド＜コピー／プリンター／スキャナー機能編＞』⑤「用紙をセットする」を参照してください。

## ❖ 白紙で送信される

原稿の裏と表が反対にセットされています。正しくセットしなおしてください。詳しくは、『操作ガイド＜コピー／プリンター／スキャナー機能編＞』⑤「原稿をセットする」を参照してください。

## ❖ 受信したファクスが印刷できない

- トレイ1（標準）にA4、Letter、Legalサイズの用紙が入っていません。トレイの設定を変更して、適切なサイズの用紙をセットしてください。詳しくは、『操作ガイド＜ファクス機能編＞』「ファクス機能初期設定」を参照してください。
- 用紙切れなどの理由で印刷できない状態になっています。トレイに用紙をセットしてください。詳しくは、『操作ガイド＜コピー／プリンター／スキャナー機能編＞』⑤「用紙をセットする」を参照してください。

## ❖ 間違いファクスやいたずらファクスが届く

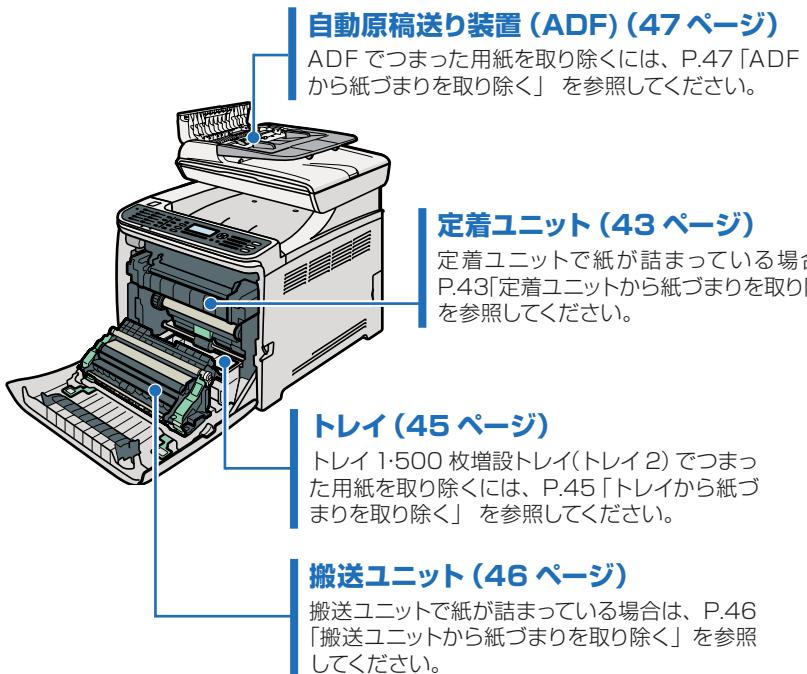
特定の相手先からのファクスだけを受信したり、または拒否したりできます。間違いファクスやいたずらファクスで用紙をむだに使うことを防止したいときに便利です。詳しくは、『操作ガイド＜ファクス機能編＞』「特定の相手先からのファクスを制限する」を参照してください。

# 紙づまりの位置

## ★ 重要

- つまった用紙には、トナーが付着していることがあります。手や衣服などに触れると汚れますのでご注意下さい。
- 紙づまりを取り除いた直後は、印刷面のトナーが溶けたり、にじんだりすることがあります。トナー汚れがなくなるまで、テストページを印刷してください。
- つまった紙を無理に引き出さないようにしてください。破れことがあります。内部に紙片が残っていると、紙づまり再発の原因となり、本機が破損する恐れがあります。

紙づまりが起きたときは、本機の内部か、または ADF で紙がつまっています。内部で紙がつまっている場合は、以下に示された場所を確認して、紙づまりの位置を確認してください。



## 定着ユニットから紙づまりを取り除く

## △ 注意

- 機械内部には高温の部分があります。紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。
- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。
- 紙づまりを取り除くときやトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についたときは、石鹼水でよく洗い流してください。

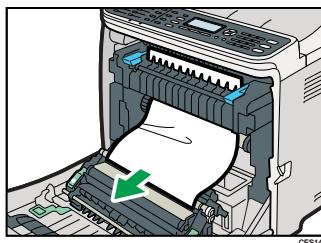
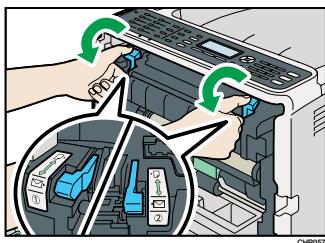
## ★ 重要

- ガイドの周辺は高温になっています。時間をおいて十分に温度が下がってから、紙づまりを取り除いて下さい。

1 前カバーの開閉レバーを引いて、ゆっくりと前カバーを開けます。

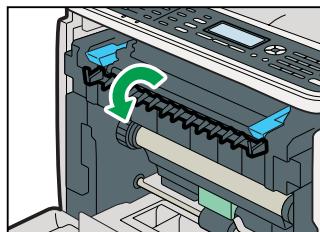
2 封筒レバーを左右両方とも親指で下げ、用紙をゆっくりと引き抜きます。

転写ユニットには触れないでください。



つまった用紙が見えにくいときは、ガイドを下に開けて紙づまりがないか確認してください。

ガイドを開いて確認した後は、必ず閉じてください。ガイドを開いた状態で前カバーを閉じると、破損の原因になります。



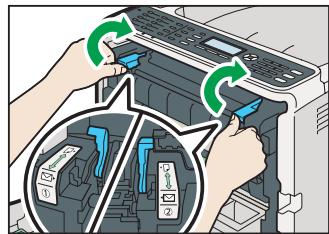
## 定着ユニットから紙づまりを取り除く

3

封筒レバーを、左右両方とも親指で上げます。

両方のレバーが普通紙マークの位置まできちんと上がっていることを確認してください。

レバーが下がったまま、またはきちんと上がっていないまま印刷すると、トナーの定着不良により、印刷品質に影響が出ることがあります。



CHP056

4

前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。

↓ 補足

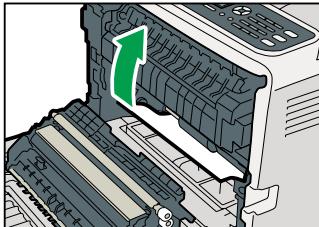
- 前カバーを閉じるときは、カバーの上方をしっかりと押してください。カバーを閉じたら、エラーが解除されたことを確認してください。

## トレイから紙づまりを取り除く

1 前カバーの開閉レバーを引いて、ゆっくりと前カバーを開けます。

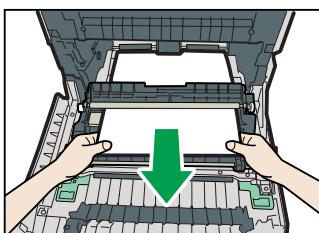
2 用紙をゆっくりと引き抜きます。

転写ユニットには触れないでください。



CES083

搬送ユニットで紙づまりが発生している場合は、用紙を前方へ引き抜いてください。



CER063

3 前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。

## ↓ 補足

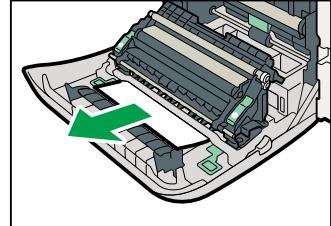
- トレイ 1 を引き出さないでください。
- 500 枚増設トレイ（トレイ 2）で紙づまりが発生し、位置を特定しにくいときは、トレイ 2 を引き出して用紙を取り除いて下さい。紙づまりを取り除いた後、トレイ 2 をゆっくりと戻します。
- 前カバーを閉じるときは、カバーの上の方をしっかりと押してください。カバーを閉じたら、エラーが解除されたことを確認してください。

## 搬送ユニットから紙づまりを取り除く

**1** 前カバーの開閉レバーを引いて、ゆっくりと前カバーを開けます。

**2** 搬送ユニットの下からつまった用紙を  
ゆっくりと取り除きます。

紙づまりが見つからないときは、本体内  
部を確認してください。



CER046

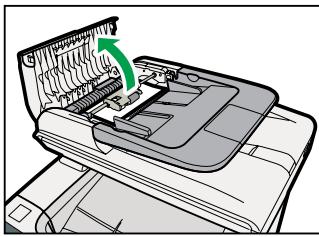
**3** 前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。

↓ 補足

- 前カバーを閉じるときは、カバーの上方をしっかりと押してください。カバーを閉じたら、エラーが解除されたことを確認してください。

# ADF から紙づまりを取り除く

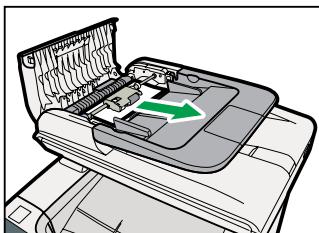
- 1 ADF カバーを開けます。



CES100

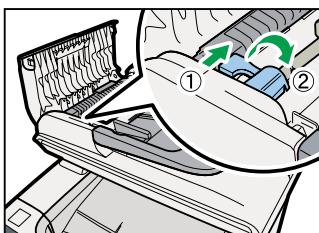
- 2 つまった原稿をゆっくりと引いて取り除いてください。

原稿を強く引っ張らないでください。破れる恐れがあります。



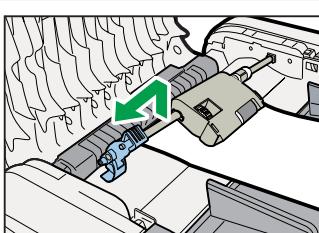
CES101

- 3 つまった用紙を簡単に取り出せない場合は、レバーを奥側へ少しずらしてから上げて、給紙ローラーのロックを解除します。



CES044

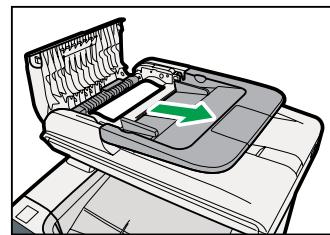
- 4 レバーを少しずらして給紙ローラーを外し、ゆっくり取り外します。



CES113

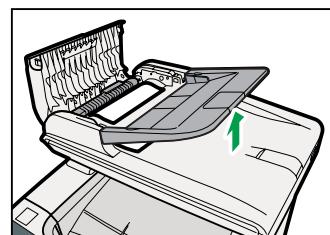
## ADF から紙づまりを取り除く

- 5** つまった原稿をゆっくりと引いて取り除きます。



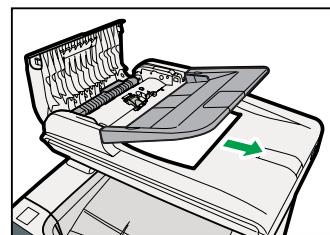
CES114

- 6** つまった用紙を簡単に取り除けない場合は、給紙トレイを上げ、排紙口付近に用紙がつまっていないか確認します。



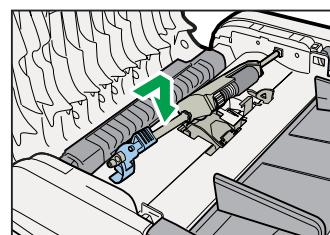
CES120

- 7** つまった原稿をゆっくりと引いて取り除きます。



CES121

- 8** ローラー部分を下に向けて、給紙ローラー先端の突起部を本体の切りかきに合わせ挿入します。

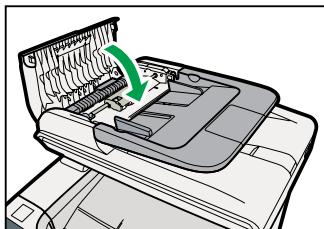


CES115

- 9 紙ローラーを元の位置に戻します。  
レバーを ADF カバー側に回し、紙ローラーをロックします。

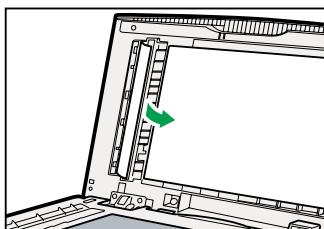


- 10 ADF カバーを閉じます。

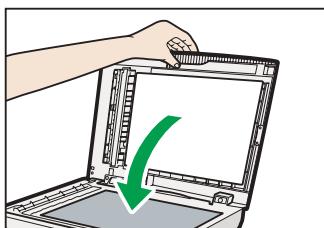


- 11 ADFを持ち上げ、原稿がまだ残っている場合は、つまった紙をゆっくりと引き出してください。

ADFを上げるときは、ADF給紙トレイを持たないようにしてください。トレイの損傷の原因になります。



- 12 ADFを閉じます。



# 付録：消耗品について (IPSiO SP C241SF)

## 消耗品の交換方法について

消耗品の交換方法は、新品に添付されている交換手順書をご覧ください。

## 消耗品のご購入について

消耗品のご購入については、本機をお買い上げの販売店へご連絡ください。  
または、インターネットで簡単にご注文できる、便利な NetRICOH をご利用ください。



## 消耗品一覧

商品名	商品コード	印刷可能ページ数
IPSiO SP トナーカートリッジ ブラック C310	308504	約 2,200 ページ
IPSiO SP トナーカートリッジ ブラック C310H	308500	約 5,000 ページ
IPSiO SP トナーカートリッジ シアン C310	308505	約 2,200 ページ
IPSiO SP トナーカートリッジ シアン C310H	308501	約 5,000 ページ
IPSiO SP トナーカートリッジ マゼンタ C310	308506	約 2,200 ページ
IPSiO SP トナーカートリッジ マゼンタ C310H	308502	約 5,000 ページ
IPSiO SP トナーカートリッジ イエロー C310	308507	約 2,200 ページ
IPSiO SP トナーカートリッジ イエロー C310H	308503	約 5,000 ページ
IPSiO SP 廃トナーボトル C220	515285	約 25,000 ページ

### ↓ 補足

- 「印刷可能ページ数」は各色 A4 サイズ 5% チャートで連続印刷した場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。消耗品は使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。
- 消耗品は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。

## 使用済みカートリッジの回収について

弊社では、環境保全を優先課題の一つとし、使用済み製品の回収・リサイクルを積極的に行っております。複数の回収方法を用意しておりますので、回収にご協力ください。なお、回収方法の詳細は下記のホームページをご覧ください。

<http://www.ricoh.co.jp/ecology/recycle/toner/index.html>

# 付録：消耗品について(IPSiO SP C230SFL)

## 消耗品の交換方法について

消耗品の交換方法は、新品に添付されている交換手順書をご覧ください。

## 消耗品のご購入について

消耗品のご購入については、本機をお買い上げの販売店へご連絡ください。  
または、インターネットで簡単にご注文できる、便利な NetRICOH をご利用ください。



## 消耗品一覧

商品名	商品コード	印刷可能ページ数
IPSiO SP トナーカートリッジ ブラック C220	515422	約 2,000 ページ
IPSiO SP トナーカートリッジ シアン C220	515281	約 2,000 ページ
IPSiO SP トナーカートリッジ マゼンタ C220	515283	約 2,000 ページ
IPSiO SP トナーカートリッジ イエロー C220	515282	約 2,000 ページ
IPSiO SP 廃トナーボトル C220	515285	約 25,000 ページ

### 補足

- 「印刷可能ページ数」は各色 A4 サイズ 5% チャートで連続印刷した場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。消耗品は使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。
- 消耗品は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。

## 使用済みカートリッジの回収について

弊社では、環境保全を優先課題の一つとし、使用済み製品の回収・リサイクルを積極的に行っております。複数の回収方法を用意しておりますので、回収にご協力ください。なお、回収方法の詳細は下記のホームページをご覧ください。

<http://www.ricoh.co.jp/ecology/recycle/toner/index.html>

# 付録：どうしても解決しないとき

主なメッセージと対処策を確認して対処されても症状が改善されない場合、システム設定リストの印刷ができるかどうかお確かめください。

印刷ができたら、お客様相談センターへご相談ください。印刷ができなかったら、販売店、最寄りのサービス実施店へご連絡ください。

システム設定リストは以下の手順で印刷できます。

## ❖ システム設定リストの印刷のしかた

- 1 [初期設定] キーを押します。
- 2 [▲] [▼] キーを押して [リスト／レポート印刷] を選び、[OK] キーを押します。
- 3 [▲] [▼] キーを押して [システム設定リスト] を選び、[OK] キーを押します。
- 4 [する] を押します。

システム設定リストの見かたについては、『操作ガイド<コピー／プリンター／スキャナ－機能編>』⑥「システム設定リストの見かた」を参照してください。

## お問い合わせ先

### ■ 消耗品に関するお問い合わせ

弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。

NetRICOH のホームページからもご購入できます。

<http://www.netricoh.com/>

### ■ 故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。

修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。

転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介いたします。

<http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.htm>

### ■ 操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター」にお問い合わせください。

**0120-000-475** ●受付時間：平日（月～金）9時～18時  
（土曜日 9時～12時、13時～17時（祝祭日、弊社休業日を除く）  
FreeDial **FAX 0120-479-417** ●通話料は無料です。

●音声ガイダンスに従い製品別の番号をプッシュトーンでお知らせください。トーン信号が出せない電話機の場合は、そのまましばらくお待ちいただきますとオペレーターに接続します。

※お問い合わせの内容は対応状況の確認と対応品質の向上のため、通話を録音・記録させていただいております。

<http://www.ricoh.co.jp/SUDAN/index.html>

### ■ 最新ドライバーおよびユーティリティー情報

最新版のドライバーおよびユーティリティーをインターネットのリコーサイトから入手できます。

<http://www.ricoh.co.jp/download/index.html>

### ■ 製品についてよくあるご質問（FAQ）を Web サイトで公開しています。

<http://www.ricoh.co.jp/support/qa/quick.html>

リコーは環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。

本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。

### ■ 本書についてのご注意

本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

画面の表示内容やイラストは機種、オプションによって異なります。

本書は、原則的にオプションを装着した状態の画面と外観イラストを使って説明しています。

本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

# MEMO

IPSiO SP C241SF / IPSiO SP C230SFL

# クイックガイド

**1** 各部の名称

**2** コピーのかんたんな使いかた

**3** スキャナーのかんたんな使いかた

**4** ファクスのかんたんな使いかた

**5** 用紙をセットするとき

**6** 困ったときには

**7** 紙づまりを取り除く